



令和2年度 5月号 保育園神田ベアーズ

新緑が鮮やかになり、とても心地よい季節となりました。進級・入園して2週間、子どもたちは自分の名札を見つけて、「先生、ここに付けて!」「自分でつける。」といった声や友だちの名札を見つけ、「渡してあげるね!」と届けに行く子など、園生活にも慣れて園舎いっばいに元気な声が響き渡っていました。

新しい環境にも慣れ始め、保育者や友だちと遊びを楽しむ姿が見られ始めた中での緊急事態宣言。保護者の皆様には、感染拡大防止策など様々な形でご協力をいただきまして、ありがとうございます。園でも、緊張感を持って日々の保育に取り組んでいます。緊急事態宣言が解かれ、子ども達の元気な笑顔を見せてくれる日を心待ちにしています。引き続き、ご協力をお願いいたします。



21日(木) 身体測定
27日(水) 園児健康診断

※月に1度、避難訓練を行います。



自分でできるよ!

服を脱ぎ、新しい服に着替え、脱いだ服は汚れもの袋に入れるといった習慣が身についている子どもたち。衣服の着脱が上手で、保育者の言葉かけなしに一連の動作をこなしていることに驚き、こぐま・ぱんだぐみの時から頑張っていたのだと感じました。まだまだ、ひっくり返った服が汚れもの袋に入っていたり、肌着をしまい忘れてしまったりということがあるかと思います。子どもたちが「自分でやる!」「自分でできたよ!」といった姿ですので、あたたかく見守っていきたいと思います。

●おねがい●

肌着に記名がないことがあります。
再度、記名の確認をお願いいたします。



コップかわいいでしょ!

ぱんだ・きりんぐみになり、それぞれ自分のコップで水分補給をするようになりました。「見て見て!かわいいでしょ!」「新しいの買ったんだ!」とコップ自慢からはじまり、自分のコップが嬉しくてしかたない子どもたちです。

「お茶くーだーさーい」と保育者に声をかけ、水分補給ができています。飲み終わったら、自分のマークのところに片づけるのも上手です。これからは子どもたちが自分でお茶をコップに注いでいける場を作っていけたらと思っています。



ぱんだ・きりんぐみの担任になって1か月、楽しいことと言ったら“会話”が面白いことです。

おやつ時間に「ねえ先生。人間はプリンセスになれるんだよ」と教えてくれるNちゃん。それを聞いて「わたしは保育園の先生! OO先生になりたい」と言うYちゃん。なんでもなりたいたのか聞いてみると照れて答えてはくれませんでした。保育者として嬉しい言葉でした。人間はプリンセスになれるという発想はなかったため笑ってしまいました。とても深い言葉だと思いました。